

第39回全幼研教育経営研修会を開催しました

雪を頂いた岩手山が凜とした姿で出迎えてくれた
盛岡市で第39回全幼研教育経営研修会を開催しました。



本会では平成24年秋に、教育経営研修会を岩手県で行う予定でございましたが思いがけず平成23年3月11日に起きました東日本大地震被災のため、やむなく延期させていただいたという、経緯がありました。

この間、東北の皆様は深い悲しみや苦しみを体験し、さまざまな思いで日々を過ごされたことと思います。しかし、あれから7年たち地元の皆様のご苦勞と全国からの温かいご支援により、復興に向けて並々ならぬ努力をされましたお陰で、この会が開催されましたこと大変うれしく思います。

盛岡駅をおりと、来年開催のラグビーワールドカップのポスターに出迎えられ、震災を乗り越えて未来への希望と共に、活気にあふれるみちのくを感じた方も多かったことでしょう。

「育てよう未来に向かってはばたく力を ー主体的・対話的で深い学びがうまれる園経営ー」をテーマに、230名の参加者で今、幼児教育に求められている経営の重点について提案や講話・講演から学び合いました。

全幼研は常に子どもの幸せを中心に据えながら、今求められる教育の課題に関して参加者の皆様と経営的視点から具体的に学び合えることを願っております。今回もその成果をそれぞれの地域に持ち帰って、幼児教育の充実・発展につなげていただけることでしょう。

終わりにになりましたが、本研修会にご指導・ご助言をいただきました岩手県、並びに岩手県教育委員会・盛岡市教育委員会をはじめとして関係の皆様、厚くお礼申し上げます。

また、本研修会の実施に当たり、様々なご準備をいただきました坂水運営委員長を始めとする、岩手支部の皆様、感謝申し上げます。

バトンは来年の千葉支部に渡されました。

2019年11月16日は千葉県でお目にかかりましょう！

平成30年11月4日

全幼研理事長

福井 直美

